

# こんにちは

## 戸塚区総合庁舎完成、3月に移転

すでに広報などでご承知と思いますが、戸塚区総合庁舎は、2月末に完成し3月11日から1部を、18日からすべての業務を新庁舎で開始します。駅から近くなって助かりますね。

お披露目イベントは、3月3日午後1時から新庁舎で開催されました。

新庁舎完成式典のテープカットには岩崎議員(写真右から3人目)も参加しました。建設にあたって、市民からたくさんの要望が出されましたが、岩崎市議と一緒に交渉にあたりました。

多目的スペースは、総合庁舎の3階、会議・セミナー・講演会・ダンスなどができます。多目的スペースは、大ホールが収容人数200人、中は60人、小は30人です。平成25年4月1日から利用開始、利用月の3か月前から受け付け開始です。



お披露目ユルキャラがお出迎



完成式典のテープカット



新庁舎屋上の庭園



柏尾側から見た新庁舎

区役所所在地 〒244-0003 戸塚区戸塚町16-17 電話

電話：045-866-8484/FAX：045-862-3054

**駐車場の利用** 新庁舎地下2・3階に99台整備

利用時間 7:00~22:30 (原則無休) 駐車料金・7:00~22:30 = 200円/30分

・平日8:45~17:00の間駐車時間3時間を超えた部分=250円/30分

・利用料金の減免の一例・・・区役所に手続・相談などでお越しの方60分無料  
(窓口の混雑等があった場合でも、無料時間を超えた分は有料となります)



日本以外では中国大陸からインドにかけて、同じ仲間が生息し、どこでも、それ程頻繁に眼にすることはありません。山の溪流沿いを歩いていたり、河原の砂地で吸水している姿を眼にしたり、果物に吸汗に訪れた時に出くわしたりと稀にお目に掛る程度です。ですから、返って、この辺りの方が、目にする機会が多いと言えます。この蝶は幼虫が食べる植物が身近に多くあるので居なくなることはないと思われま

す。この蝶も成虫のまま越冬し、盛夏に新しい成虫が出現します。(H)



ウラギンシジミ



裏面は銀色が鮮やかです

郷土の蝶⑥ 越冬する蝶 その二  
ウラギンシジミ Curesia acutis  
名前の通り、裏面全体が銀白色で、梢を飛翔する様は眼にも鮮やかです。翅表面は雄が前後翅に大きな赤い紋、雌は白い紋が出て、裏面に負けず劣らず派手です。初夏から晩秋まで見られ、幼虫は藤、葛等のマメ科の植物を食べて育つ関係で、非常に身近な蝶です。生活臭のあるところや果物の発酵汁が好物のよう

で、晩秋、柿の木周辺でよく目にするのはその理由からです。

## 東日本大震災・福島第1原発事故から2年 全国で「原発ゼロ」「再稼働反対」行動

「私たち人類は命を代償とする原発とは共存できません。世界一の地震国・日本で、再稼働や新規増設などありえませんが、ただちに原発ゼロへの政治決断を迫りましょう。原発ゼロの日本を目指す世論と運動をさらに発展させるために、大震災2年目の前日3月10日を中心に、全国一斉に“原発ゼロと東日本大震災の早期復興”を掲げて、集会パレードなど多様な行動を呼びかけます。」と、原発をなくす全国連絡会がよびかけています。他にも複数の団体が呼応して、東京をはじめ全国で集会・デモなどが行われます。

戸塚でも、「さよなら原発3・10ピースパレード」が3月10日(日)午後1時、JR戸塚駅西口上ペDESTリアン集合で、実行委員会主催で行われます。

## 岩崎ひろしのなんでも相談

＜戸塚三丁目Gさんからの相談＞

戸塚三丁目22番地付近、三王山公園に続く斜面状の土地を横浜市が取得しています。

その法面が適切に処理されていないために、少しずつ崩れ、土砂が道路に流れ出し、側溝に入り下水を詰まらせています。この市有地の法面処理を適切に行うことを岩崎議員と申し入れました。



＜戸塚土木事務所の回答＞

「この土地は、三王山公園の拡張予定地で環境創造局公園緑地維持課が所轄しております。整備については、公園緑地整備課にて来年度の上半期に斜面地部分の法面処理等の設計を行い、下半期に工事発注を予定しております。」

## 地元のお店紹介 ②

味わいの店、創作料理

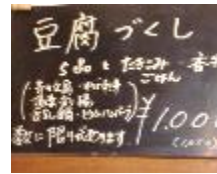
### “まさ路” (平戸一丁目)

「季節料理 まさ路」は、国道一号線の「平和台」信号から少し保土ヶ谷寄りに行った右側にあります。2階は「スナック・とまと」と宴会の座敷もあります。

店主は35歳、新宿で修業して5～6年前に独立、母親がやっていた「あまねと」を引き継ぎ、ご夫妻でやっています。店内はレトロ風で落ち着いた雰囲気です。焼き物の器は母親の趣味とのこと。

店主のモットーは「楽しく召し上がっていただければ」とおっしゃっています。

日替わりランチはコーヒー付きで、3～4種類あり、素敵な家庭料理風でおいしいです。毎日通っているお年寄りもいます。おすすめは「豆腐づくし」でヘルシー、1000円と安く、豆乳・湯葉の変わり揚げ、豆腐ハンバーグなど冷めないように順番に出されます。



## 歴史散歩

### ⑨「蒔田野」(現在の平和台)

国道1号線の「平和台」の信号を入り、まっすぐに行く境木までの細い長い道路が、当時の平戸町・蒔田野谷戸と言われていました。昭和45年頃までは平和台の信号もバス停も「蒔田野入口」になっていました。

私はそこに昭和17年、2歳の時に一家で(現在の平戸2丁目)引っ越してきました。この谷戸には7軒位しかありませんでした。

いま、ミニバスが通っている道路などは、畑と山で、開発前までは、川ではドジョウ、田んぼでタニシを、山ではイチゴやアケビを取って遊びました。

現在の平戸町と平戸1～5丁目全部が平戸町でした。蒔田野の入り口に近い方は「字・大郷山下」、奥の方は南区の飛び地でした。昭和34年ごろから大洋不動産が開発を始め、山は崩され団地の造成が始まりました。

### 「平和台」は、地名とは全く関係ない

「平和台(町内会)」というのは、地名には全く関係ありません。昭和38年～39年ごろ、当時移転して来て町内会長になったKさんが「平和台町内会」にすることを提案したので、私たち「蒔田野土曜会」という青年会が、歴史ある地名の「蒔田野町内会」を残してほしいと頼みに行きましたが、受け入れてもらえませんでした。(E・I) つづく